



防災だより

緑ヶ丘地区防災連絡協議会	
発行日	令和3年9月19日
発行No	R03-02
発行責任者	鈴木 忠好
編集責任者	渡邊 進
編集副責任者	飯田 哲也

1. 今年の防災訓練も規模縮小で実施

6月発行の「防災だより」のとおり、コロナ感染予防の三密を避け参加人数を制限した防災訓練を行うことになりました。

参加対象者を緑ヶ丘地区15町内会長を始め、民生・児童委員、主要団体の代表者及び推薦者等、60名を限度に、安全・安心な緑ヶ丘地域づくりを推進指導いただく方々に防災講座と様々な消火方法、備えて欲しい防災用品等、受講と訓練に参加を頂き、各団体の会合等で関係者に普及して頂くようお願いしております。

講座内容は、一般市民向けの他「わが家の防災ハンドブック」活用と「緑ヶ丘地域の防災対応」等の指導を頂きます。

◆防災訓練内容紹介

◇開催日時：令和3年10月17日（日）9時～12時

◇主催：緑ヶ丘地区「自主防災会」＝町内会連合会

◇企画：緑ヶ丘地区防災連絡協議会

◇開催場所：緑ヶ丘ふれあいセンター

◇訓練内容：（1）市政きらめき出前講座：こんなときどうする、災害から身を守るために。

◇講師：郡山市総務部 防災危機管理課 防災危機専門官 斎藤 茂 氏

（2）初期消火訓練 ①室内火災時の消火実演

②油鍋火災時の消火法模擬実演

（3）防災用品展示説明：講座会場後方に展示

※年初予定の小学生消火体験及び、一般住民の訓練参加を残念ながら中止いたします。

2. 活用して欲しい「わが家の防災ハンドブック」

郡山市では令和3年3月「わが家の防災ハンドブック」を発行し各家庭に配布しました。

東日本大震災以降、令和元年10月 台風19号の大洪水と今年2月の地震を経験、気象変動による風水災害や地震災害等に備えて『命と財産を守る』ため「わが家の防災ハンドブック」を今一度読み返し、活用をお願いします。

30ページ左側表に、◆一般市民車両避難場所：緑ヶ丘公園30台、東部中央公園140台

◆事業者用車両避難場所：緑ヶ丘東七丁目公共用地（仮設住宅跡地）700台と記載されています、災害時には、利用する車両の乗り入れがあることを予測し、お知らせいたします。事業社用車両の出入りは県道、荒井地区側からの利用業者指導を要請しました。

誘導等は市役所職員や警備員の配置が予定されています。車両駐車配置等は「郡山市防災ウェブサイト」に掲載されております。

東七丁目の事業者車両避難場所の一角に横塚地内の下水道管理センター工事の残土が置かれ工事期間中、盛り土されるようです。

車両避難について、防災協の関わりは、ありませんが情報共有としてお知らせします。

3. 緑ヶ丘地区「献血活動」にご協力下さい。《10月17日防災訓練当日》

浜通り地方の献血協力体制が原発事故に伴う避難によりいまだ回復されず、コロナによる協力者も減少傾向です。健康な方の協力をお願いします。町内会長又は連合会事務局まで！



B面＝非常持出し品チェックリスト